

品の注文がどんどんきました。

それからの稔は、いつも砥石の粉を使って成功したときの気持ちを忘れず、
いっそう独創性のあるよいものを作ろうと研究に励みました。

稔は、後に、航空機生産のために力を尽くしたということで、恩賜賞おんしや勲六
等の勲章くんしょうをもらいました。